2　事務所、店舗、百貨店用建物以外の建物

（1）住宅、アパート用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
主体構造部	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	45,490	延べ床面積一・〇平方メートル当たり鉄骨〇・〇四三トン、鉄筋〇・〇八六トン、コンクリート〇・七〇〇立方メートル	階層数	1.05 地上9階のもの	1.0 地上6階のもの	0.95 地上4階のもの	延べ床面積
					階高	1.10 5m程度のもの	1.0 4m程度のもの	0.95 3m程度のもの	
					柱間	1.10 7.5m程度のもの	1.0 6m程度のもの		
					壁面積の大小	1.10 大きいもの（延べ床面積1.0㎡当たり1.92㎡程度のもの）	1.0 普通のもの（延べ床面積1.0㎡当たり0.96㎡程度のもの）	0.95 小さいもの（延べ床面積1.0㎡当たり0.54㎡程度のもの）	
					地階	1.05 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの	0.95 地階のないもの	
					工事形態	1.05 複雑なもの	1.0 普通のもの		
	使用量が明確な建物鉄骨、鉄筋及びコンクリートの	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数 ＝｛190,830×鉄骨使用量（単位ｔ）｝＋ ｛A　×鉄筋使用量（単位ｔ）｝＋ ｛B　×コンクリート使用量（単位㎥）｝ A：【上】221,600 【中】155,300 【並】111,050 B：【上】54,200 【中】44,060 【並】39,630			工事形態	1.05 複雑なもの	1.0 普通のもの		
	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	38,520	延べ床面積一・〇平方メートル当たり鉄筋〇・〇九〇トン、コンクリート〇・七二〇立方メートル	階層数	1.05 地上5階のもの	1.0 地上3階のもの	0.95 地上2階のもの	延べ床面積
						階高	1.05 4.5m程度のもの	1.0 3.5m程度のもの	0.95 3m程度のもの	
						壁面積の大小	1.10 大きいもの（延べ床面積1.0㎡当たり1.92㎡程度のもの）	1.0 普通のもの（延べ床面積1.0㎡当たり0.96㎡程度のもの）	0.95 小さいもの（延べ床面積1.0㎡当たり0.54㎡程度のもの）	
						地階	1.05 地階のあるもの	1.0 地階のないもの		
						工事形態	1.05 複雑なもの	1.0 普通のもの		

	鉄筋が明確な建物コンクリートの使用量	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数 ＝｛A ×鉄筋使用量（単位ｔ）｝＋ ｛B ×コンクリート使用量（単位㎥）｝ A：【上】221,600 【中】155,300 【並】111,050 B：【上】54,200 【中】44,060 【並】39,630				工事形態	1.05 複雑なもの	1.0 普通のもの		
	プレハブ方式構造	鉄筋コンクリート（プレキャストコンクリート）の使用量が明確でない建物	プレキャストコンクリート	23,220	当たり〇・二六立方メートル延べ床面積一・〇平方メートル	階数	1.50 5階建のもの	1.0 2階建のもの	0.75 平家建のもの	延べ床面積
						階高	1.05 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	0.95 2.4m程度のもの	
						工事形態	1.05 複雑なもの	1.0 普通のもの		
		鉄筋コンクリート（プレキャストコンクリート）の使用量が明確な建物	鉄筋コンクリート（プレキャストコンクリート）の使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数=89,320×鉄筋コンクリート使用量（単位㎥）			工事形態	1.05 複雑なもの	1.0 普通のもの		
鉄骨造	鉄骨の使用量が明確でない建物	鉄骨造	耐火被覆あり	19,600	当たり鉄骨〇・〇九二トン延べ床面積一・〇平方メートル	階層数	1.05 地上5階のもの	1.0 地上3階のもの	0.95 地上2階のもの	延べ床面積
			耐火被覆あり 錆止め塗装のもの	21,080						
			耐火被覆なし	17,550		階高	1.05 4.5m程度のもの	1.0 3.5m程度のもの	0.95 3m程度のもの	
			耐火被覆なし 錆止め塗装のもの	19,040						
			耐火被覆なし 亜鉛めっき加工のもの	23,070		規模	1.06 360㎡程度のもの	1.0 1,800㎡程度のもの	0.94 3,600㎡程度のもの	
							（注）1.08を上限、0.91を下限とする。			
						工事形態	1.05 複雑なもの	1.0 普通のもの	0.95 簡易なもの	
	鉄骨の使用量が明確な建物	鉄骨の使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数＝A×鉄骨使用量（単位ｔ） A：耐火被覆ありのもの 213,050 耐火被覆ありで錆止め塗装のもの 229,220 耐火被覆なしのもの 190,830 耐火被覆なしで錆止め塗装のもの 207,000 耐火被覆なしで亜鉛めっき加工のもの 250,830				規模	1.06 360㎡程度のもの	1.0 1,800㎡程度のもの	0.94 3,600㎡程度のもの	
							（注）1.08を上限、0.91を下限とする。			
						工事形態	1.05 複雑なもの	1.0 普通のもの	0.95 簡易なもの	
屋根構造	鉄筋コンクリート造			8,190	当たり一・〇平方メートル建床面積一・〇平方メートル					建床面積
	気泡コンクリート板	150㎜厚		8,950						
		125㎜厚		7,690						
		100㎜厚		6,560						
		75㎜厚		5,840						
	プレキャストコンクリート板	100㎜厚		12,090						
		40㎜厚（リブ付）		8,310						